

セキュリティソフトにおけるデキスパートの除外設定

[Avast(アバスト)の場合]

※この資料は 2013/12/05 時点での最新バージョンの Avast の画面を元に作成しております。

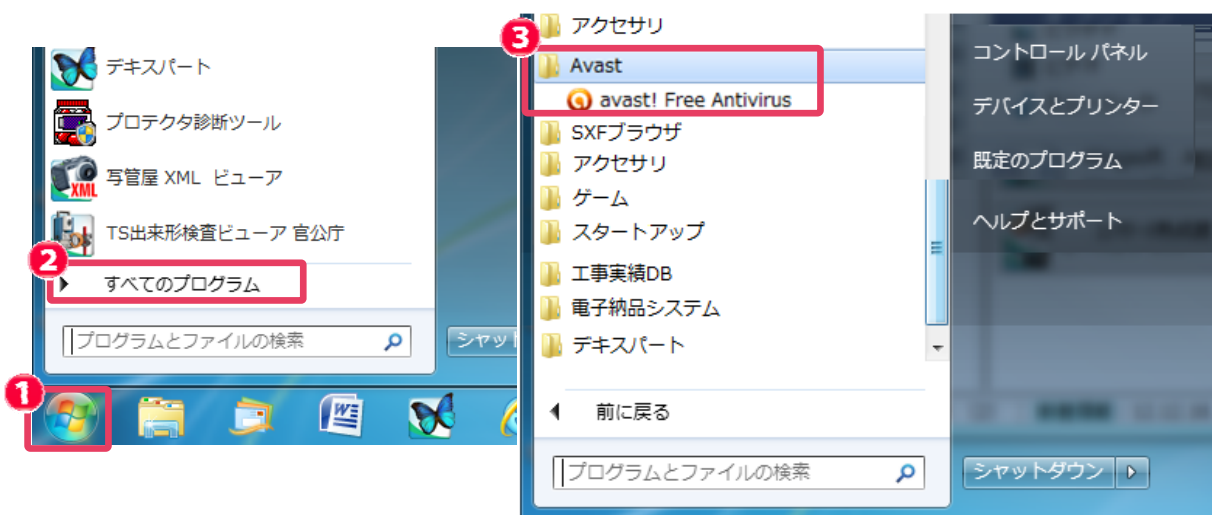
バージョンが異なる場合は、レイアウトやボタンの配置、操作方法が異なる可能性があります。

参考資料として捉えていただき、詳細な手順が不明な場合は、各セキュリティソフトメーカーへお問い合わせください。

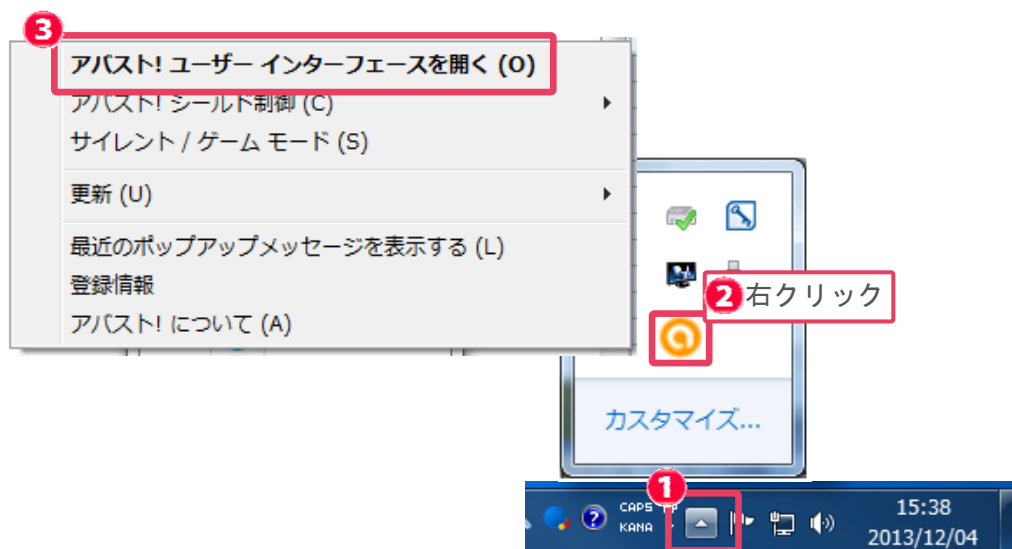
※本文で登場するシステム名、製品名は、一般の各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

<トラブル対処> 「Avast」の除外設定について

1. スタートメニューから「すべてのプログラム」→ [Avast] - [avast! Free Antivirus] を起動します。



補足：デスクトップ画面右下のタスクトレイのアイコンー右クリックからも起動できます。



2. Avast のメイン画面が表示されます。

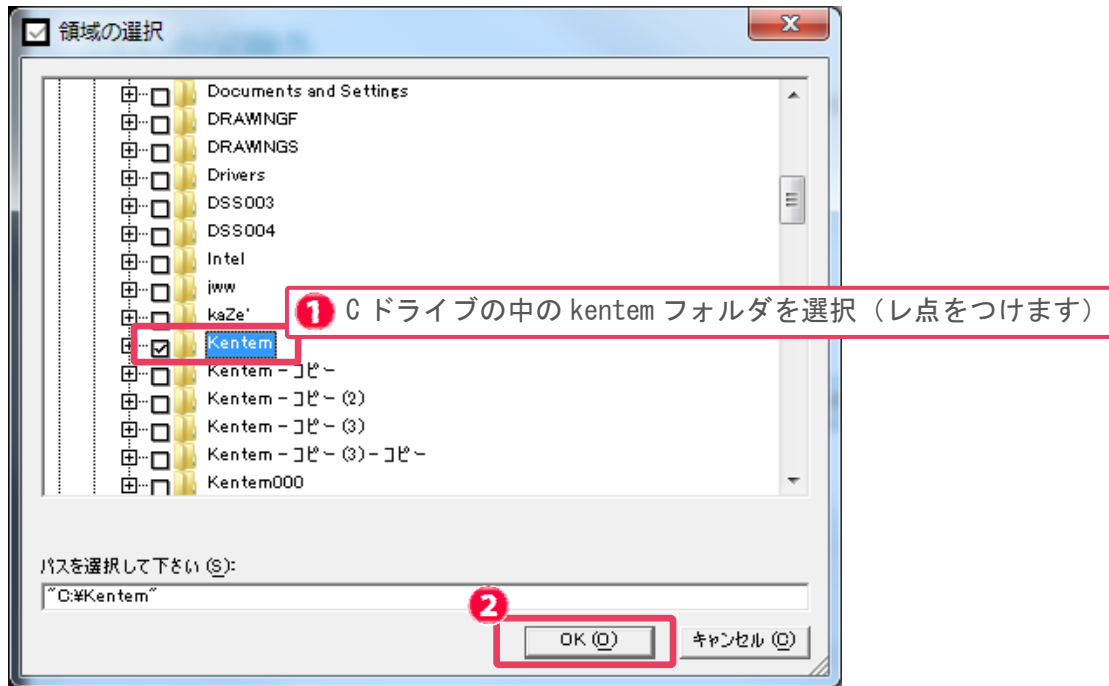
[設定] をクリックします。



3. [アンチウイルス] →画面下のほうにあるスキャンからの除外欄の [参照] をクリックします。



4. デキスパートのインストールフォルダ（初期値は C:\%kentem%フォルダ）を選択し、[OK] をクリックします。



5. [OK] をクリックします。





誤検知により、すでに隔離されてしまったファイルを元に戻したい場合

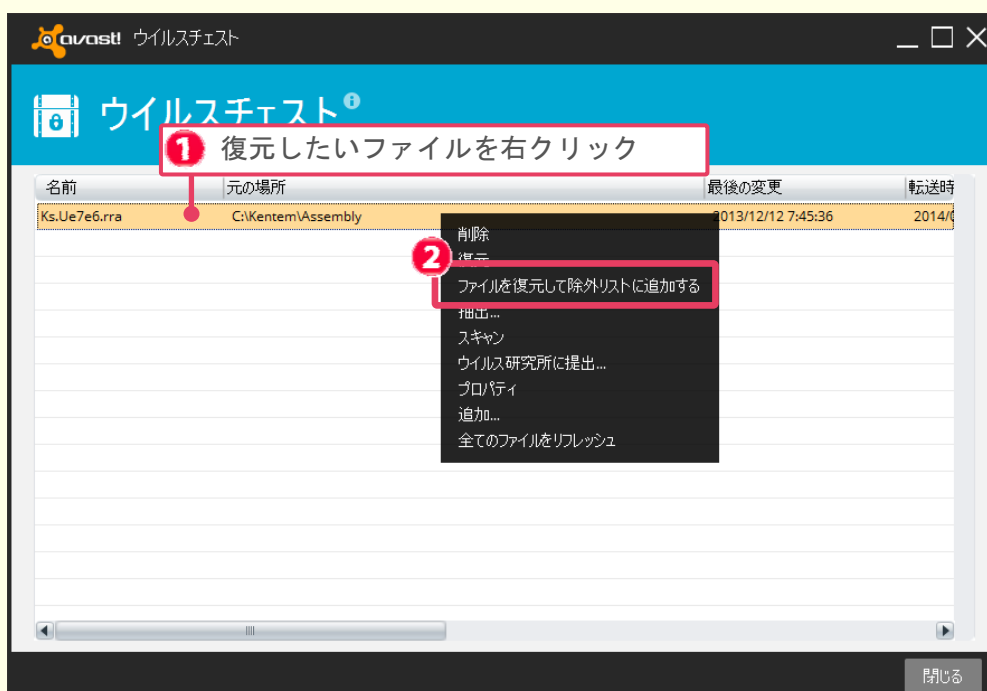
- ① Avast のメイン画面の [スキャン] → [隔離領域 (ウイルスチェスト)] をクリックします。



2. 隔離されたファイルの一覧が表示されます。

復元したいファイルを右クリック → [ファイルを復元して、除外リストに追加する] をクリックします。

※隔離されたファイルを復元しても正常に動作しない場合は、デキスパートの再インストール等が必要になる可能性があります。



以上で Avast における除外設定は完了です。